



## 中国東方航空が寧波線を新規就航

中国東方航空(MU)は、2015年3月29日(日)より、関西＝寧波線を新規就航することとなりましたので、お知らせします。人口843万人、古来より有名な海運、対外貿易港であった寧波は、中国浙江省の商工業都市であると同時に、歴史文化名城にも指定されています。

今回の増便により、中国東方航空グループは、関西空港から上海、北京、青島、煙台、南京、温州、寧波、昆明、鄭州、西安、成都の11都市へ、計週58便を就航させることとなります。なお、寧波は関西空港にとりましても初の新規就航都市となり、中国路線のネットワークがますます充実します。

### ○就航開始日

2015年3月29日(日)

### ○運航スケジュール

MU2098便 関西 13:50 発→寧波 15:40 着 (木・日)

MU2097便 寧波 09:30 発→関西 12:50 着 (木・日)

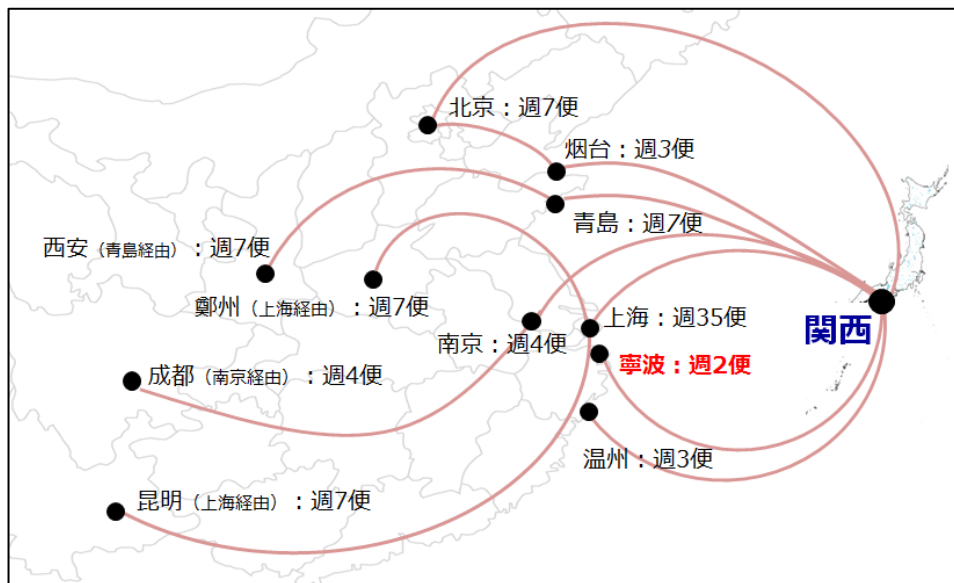
※ 関係国政府の認可取得を条件とします。また、スケジュール等は変更となる場合があります。

### ○ 就航機材仕様

型式 エアバス A320

座席 ビジネスクラス 8席

エコノミークラス 148席 計 156席



中国東方航空グループの関西空港＝中国ネットワーク

※赤字が今回発表路線



2015年2月12日

中国東方航空・上海航空 大阪支店

## 関空～寧波線申請のお知らせ

(政府許可申請中)

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、中国東方航空は、2015年3月29日より関空-寧波線を新規就航すべく関係各署に申請を致しました。

寧波は浙江省の経済の中心都市として発展を遂げております。  
 杭州湾を横断する形で寧波と上海を結ぶ杭州湾海上大橋があり、海上橋としては世界一の全長を誇ります。  
 今まで中国東方航空・上海鉄道局協業商品である【空鉄通】等を利用して、上海から出発していましたが、直行便開設により大幅な時間短縮と利便性が向上致します。

観光では現存する中国最古の書庫である【天一閣】や古くからの寺院などが多く点在します。  
 この度の就航により中日間の交流が活発になり、友好の懸け橋の一翼を担えれば幸いと存じます。

謹んで下記のとおりご案内申し上げます。

これを機に社員一同一丸となって、サービスの向上に向けて一層の努力を致しますので、皆様の倍旧のご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

記

★ 2015年3月29日～2015年10月24日 ★ (政府許可申請中)

便名	運航日	スケジュール		運航機材
MU2098	木・日	関空発	寧波着	A320
		13:50 →→→→→	15:40	
MU2097	木・日	寧波発	関空着	C-CLS 8席 Y-CLS 148席
		09:30 →→→→→	12:50	

☆上記スケジュールは全て現地時刻です。

尚、予告なく変更することがありますのでご了承下さい。

☆その他、詳細については下記弊社大阪支店までお問い合わせください。

中国東方航空・上海航空 大阪支店 電話 06-6448-5161 ファクス 06-6448-5160

以上